

株主・投資家の皆様へ

株主通信

2024年中間(1～6月)



Contents

- 1 JT Group Purpose
- 2 TOP MESSAGE/2024年度 第2 四半期決算報告
- 4 JT TOPICS
- 13 会社概要/株式の状況/株主メモ
- 14 役員一覧/株価の推移



心の豊かさを、もっと。

私たちJTグループは、これまでずっと、
心豊かに生きるための「とき」と向き合ってきました。

科学やテクノロジーの進化、価値観の多様化。
どんなに時代が変わっても、私たちは、
今ここにある何気ない瞬間にも喜びを見つけられる、
心の豊かさを大切にしたいと思っています。

ありのままの自分を認められる「とき」
大切なひとと喜びを共有する「とき」
それぞれを認め合って、高め合って過ごす「とき」
そんな素晴らしい「とき」の積み重ねが、
素晴らしい毎日をつくり、素晴らしい人生をつくる。
そしてきっと、社会、世界、未来までをも、よりよくしていく。

JTグループは、提供してきた心の豊かさを、次のステージへ。
より多くのお客様やパートナーと、さまざまな事業や取り組みを通じて、
社会に心の豊かさを育んでいきます。

「今日もよい一日だった」と感じられる心豊かな社会のために、
私たちができることのすべてを。



代表取締役社長
寺 嶋 正 道

平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

2024年度第2四半期においても、引き続きたばこ事業における継続的なシェア伸張及び価格戦略効果により、力強い実績となりました。通期の全社業績見込においては、主に上期の堅調なビジネスモメンタムに加え、円安の進行影響を反映し、当初の業績見込から上方修正としました。

1株当たり年間配当金予想は、当社の株主還元方針を踏まえ当初予想どおり194円とし、中間配当は97円といたします。

事業環境の不確実性・複雑性が高まるなか、今後とも経営理念である「4Sモデル」に則り適切な経営判断を下し、グループ一丸となって通期業績見込達成に向けて進んでいくとともに、JT Group Purposeの実現に向けた取組みを継続してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2024年度 第2四半期(1-6月)

為替一定ベース
core revenue※1

1兆4,224億円
前年同期比 +6.2% ↗

主に底堅い価格戦略効果が牽引したたばこ事業における増収が、医薬事業における減収を上回り、増収となりました。

為替一定ベース※2
調整後営業利益※3

4,548億円
前年同期比 +2.7% ↗

たばこ及び加工食品事業における増益が、医薬事業における減益を上回り、増益となりました。

財務報告ベース
四半期利益※4

3,052億円
前年同期比 +6.3% ↗

営業利益の増加に加え、金融損益の改善により、増益となりました。

配当及び株主還元の見込み

97円 期末配当97円(予想)と合わせて、
1株当たりの年間合計**194円**(予想)

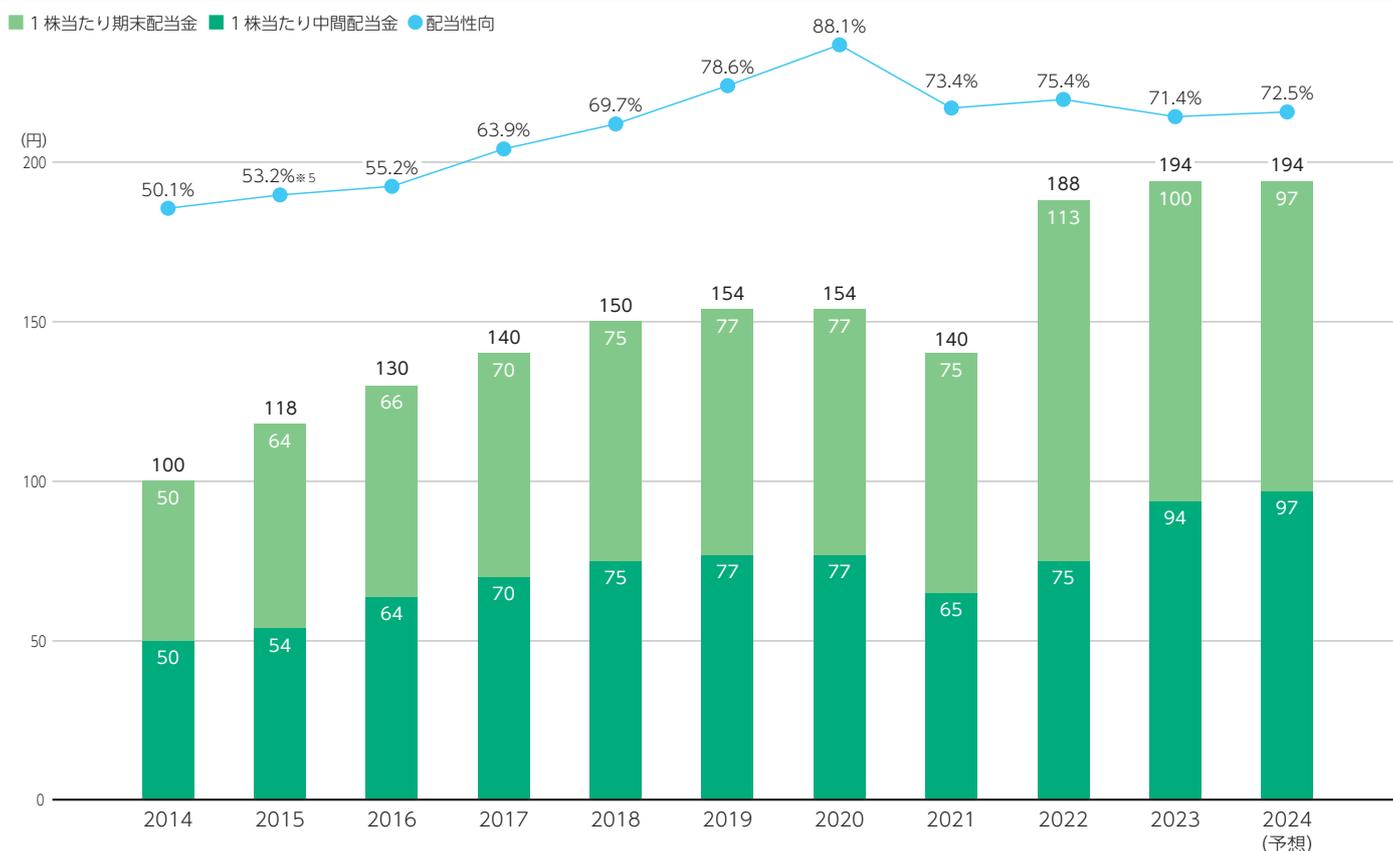
支払開始予定日：2024年9月4日

■ 株主還元方針

株主還元方針については、「4Sモデル」及びJT Group Purposeに基づく経営資源配分方針で掲げる「中長期に亘る持続的な利益成長に繋がる事業投資を最優先」と「事業投資による利益成長と株主還元のバランスを重視」という観点から、以下のとおりとしています。

- ・ 強固な財務基盤を維持しつつ、中長期の利益成長を実現することにより株主還元の向上を目指す
- ・ 資本市場における競争力のある水準として配当性向75%を目安（±5%程度の範囲内で判断）とする
- ・ 自己株式の取得は、当該年度における財務状況及び中期的な資金需要等を踏まえて実施の是非を検討

参考 1株当たり配当金及び配当性向の推移



決算発表内容の詳細については、当社ウェブサイト掲載の各種資料([こちら](#))をご覧ください。

- ※1 前年同期の為替レートを用いて換算/算出することにより為替影響を除いた自社たばこ製品売上収益+医薬事業・加工食品事業・その他の売上収益。ただし、為替一定ベースの実績は追加的に提供しているものであり、国際財務報告基準(IFRS)に基づく財務報告に代わるものではない
- ※2 前年同期の為替レートを用いて換算/算出することにより、為替影響を除いた指標。ただし、為替一定ベースの実績は追加的に提供しているものであり、国際財務報告基準(IFRS)に基づく財務報告に代わるものではない
- ※3 営業利益+買収に伴い生じた無形資産に係る償却費+調整項目(収益及び費用)*
*調整項目(収益及び費用)=のれんの減損損失+リストラチャリング収益及び費用等
- ※4 親会社の所有者に帰属する四半期利益/当期利益
- ※5 2015年度は、飲料自販機オペレーター事業子会社の当社株式等の譲渡及び当社飲料製品の製造販売事業の終了に伴い、飲料事業を非継続事業に分類しております。非継続事業を含めた連結配当性向は43.6%となります

メビウス・プレミアムシリーズ*1のパッケージデザインを一新 メビウス史上最も強い吸いごたえの「メビウス・リッチ」を発売



20歳未満の者の喫煙は、法律で禁じられています。

たばこの煙は、子供の健康にも悪影響を及ぼします。たばこの誤飲を防ぐため、乳幼児の手が届かない所に保管・廃棄を。喫煙は、あなたが肺気腫など慢性閉塞性肺疾患(COPD)になり、呼吸困難となる危険性を高めます。

「澄んだ」の表現は、健康への悪影響が他製品より小さいことを意味するものではありません。

JTは、メビウス・プレミアムシリーズのパッケージデザインを一新し、全国で順次リニューアル発売しました。また、メビウス史上最も強い吸いごたえに仕上げた「メビウス・リッチ」「メビウス・リッチ・ボックス」の2銘柄を2024年8月19日より順次、全国のコンビニエンスストア及びたばこ販売店等で発売しています。

メビウスは、日本市場において40年以上にわたり、国内紙巻たばこ販売シェアNo.1*2ブランドとしてお客様にご愛顧いただいております。海外市場においても多くの国と地域で販売しています。

今回のデザインリニューアルは、時代の変化に合わせ、常に品質を磨き進化を続ける、メビウスの信念を体現して

います。上質な青とともに輝くロゴ、立体的に描かれたブルードレープ*3が印象的な新デザインは、その飾らずとも美しい佇まいで、お客様の日常を彩ります。なお、海外のお客様にも日本を代表するたばこブランドの魅力を感じていただくため、海外市場においても順次パッケージデザインの切り替えを実施します。

「メビウス・リッチ」「メビウス・リッチ・ボックス」は、メビウスの特長であるスムーズで雑味のない吸い心地と、7つの天然香料が織りなす奥深く柔らかい味わいを継承しながらも、グッとくる確かな吸いごたえを実現しました。一口吸うごとに、澄んだたばこの旨味を、重厚な吸いごたえと共にのお楽しみいただけます。

担当者の声

JT GLOBAL TOBACCO BUSINESS MARKETING RMC PRODUCT & BRAND / 中野 由美子

メビウスは、前身となるブランド誕生以来、お客様の嗜好変化や時代の変遷とともに進化を続け、時代を超えて国内外において愛されてまいりました。今回リニューアルされたパッケージにはお客様からの声を反映し、新製品「メビウス・リッチ」にはメビウスが培ってきた独自技術を結集しております。これからも愛煙家の皆様に寄り添いながら、更なる革新と価値提供を目指して、担当一同より一層精進してまいります。



●お客様相談センター 電話番号：0120-198-504 受付時間：10:00～17:00 休業日：土日祝日、創立記念日(6月最初の平日)、12月30日～1月4日

*1 メビウス580円価格帯商品(ゴールドシリーズ除く)を指します

*2 JT調べ。「紙巻たばこ市場での売上」、2024年6月末時点

*3 パッケージ表面・背面のメビウスロゴの周囲に描かれている複数の曲線のことを指し、メビウスならではのスムーズな味わいを視覚的に表現しています

※ このページは株主の皆様にご事業を説明する目的で作成されたものです。お客様へのたばこの販売促進もしくは喫煙を促す目的ではありません

冷凍うどん発売50周年 主力商品である「さめきうどん」をさらにおいしくリニューアル！

食感トレンド調査結果等に基づき、主力商品である「さめきうどん」を「カトキチさめきうどん」としてさらにおいしくリニューアルしました。原料配合や麺の幅と厚みのバランスを見直すことで、テーブルマーク株式会社の冷凍うどんの特長であるコシはそのままに、もちもち感やのどごしをアップ。パッケージも一新し、5食タイプについては包材を薄肉化しました。

もちもち感とのどごしアップ

原料配合の見直し

配合変更により、吸水性を増やし、もちもち感がアップ。

〈麺の断面(イメージ)〉



麺の幅と厚みの見直し

断面を厚くすることで、もちもち感アップ。さらに、くびれ感アップでのどごしの良さも向上。

パッケージデザイン変更



ポイント1 視認性アップ

これまでのイメージカラーは踏襲しつつ大胆な縦帯で印象に残りやすいデザインに変更。

ポイント2 シリーズの統一感

従来の「さめきうどん」で使用していた青い円形ロゴを踏襲。他商品にも同様ロゴを使用しシリーズの統一感を強化。

ポイント3 麺の特長訴求

麺の特長が一目でわかるよう、シンプルな訴求に変更。側面には製法等を記載することで麺のこだわりや品質の高さを伝えます。

ポイント4 包材を薄肉化(5食タイプのみ)

環境配慮のため包材を薄肉化。

担当者の声

テーブルマーク マーケティング戦略部 麺カテゴリ/岩田 巧

2024年にテーブルマークの冷凍うどんは発売50周年を迎えました。これまでご愛顧いただいた皆様に心より感謝申し上げます。本場香川の讃岐うどん店を参考に麺の幅と厚みを設計し、コシはそのままにトレンドであるもちもち感をアップさせました。ぜひご賞味ください。今後もお客様のニーズを捉え、たゆまぬ改善を続けてまいります。



新商品紹介



燈郎監修 まるぐ 濃厚豚骨醤油ラーメン

鍋調理 レンジ調理 1食入 334g

名店「ラーメン燈郎」監修のこだわりの具材(豚チャーシュー、キャベツ、もやし)をトッピングしました。鶏ガラと豚ガラを使用した濃厚な豚骨醤油スープとともにお楽しみください。



わさびマヨチキン

レンジ調理 自然解凍 5個入 85g

ツンとするわさびマヨソースを国産若鶏のむね肉で包み込み、コクのある甘酢ダレで絡めた大人向けの一品です。



詰めやすサイズ からあげチキン

レンジ調理 自然解凍 8個入 104g

国産若鶏のむね肉を食べやすいよう一口大に成型し、醤油の香ばしい風味を効かせた和風から揚げです。

●テーブルマーク株式会社お客様相談センター

電話番号：0120-087-578 受付時間：9:00~17:00 (13:00~14:00は留守番電話にて対応) 休業日：土日祝日、12月30日~1月4日

統合報告書2023を公開しました

2024年6月27日に、当社ウェブサイトにて「統合報告書2023」を公開いたしました。

統合報告書は、JTグループがステークホルダーの皆様への価値提供を通じてどのように持続的に成長しようとしているか、より分かりやすくお伝えするために発行しております。この統合報告書を通じ、JTグループの現在、また未来の価値創造ストーリーについて、深く広く理解いただけるものとなっております。

また今回の統合報告書では、JT Group Materialityを踏まえて新たに策定したJT Group Sustainability Targetsの紹介や、人的資本に関する考え方等を掲載し、JT Group Purpose「心の豊かさを、もっと。」の具現化に向けた具体的な取組みを紹介しておりますので、ぜひご覧ください。



統合報告書：[こちら](#)

個人投資家向けオンライン会社説明会開催のご報告

個人投資家の皆様に当社の経営戦略や事業活動をご理解いただく機会として、オンライン会社説明会（説明者：執行役員Chief Financial Officer、Corporate Communications担当 古川博政）を2024年6月24日に開催いたしました。また、過去に開催しましたオンライン会社説明会につきましても、現在アーカイブ動画、資料を当社ウェブサイトに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

今後も個人投資家の皆様に向けた説明会の開催を予定しております。詳細が決まりましたら当社ウェブサイトにてお知らせいたします。



執行役員
Chief Financial Officer、
Corporate Communications担当
古川 博政

アーカイブ：[こちら](#)

JTコーポレートサイトがリニューアル！

2024年6月24日にJTコーポレートサイトを4年ぶりにリニューアルいたしました。JTグループの企業情報の他、文化・スポーツ振興等の各種取組み、現在放映中のCM特設サイト等を公開しております。

また今回のリニューアルより「こころノート」という新しいコンテンツを掲載しております。JTグループは「心の豊かさを、もっと。」というパーパスのもと、さまざまな事業や取組みを行っております。「こころノート」では、その取組みについてお伝えしていきます。

リニューアルしましたJTコーポレートサイトをぜひご覧ください。



JTコーポレートサイト：[こちら](#)

「第13回日本 HR チャレンジ大賞」イノベーション賞を受賞

JTは、「第13回日本HRチャレンジ大賞」（主催：「日本HRチャレンジ大賞」実行委員会、後援：厚生労働省ほか）において、多様性が尊重され、さまざまなバックグラウンドを持つ社員にとって働きやすい組織風土を醸成する優れた取組みが評価され、「イノベーション賞」を受賞しました。

日本HRチャレンジ大賞は2012年に創設され、“人材領域の果敢なチャレンジが日本社会を元気にする”をキャッチフレーズに、人材領域で優れた新しい取組みを積極的に行っている企業を表彰するものです。

JTは、社会課題である性的指向・性自認等による差別のない社会の実現、性別役割分業意識の解消に向けた制度等、多様なバックグラウンドを持つ社員が「働きやすさ」や「働きがい」を実感できる制度を導入し、また、社員がこれらの制度を柔軟に活用できる環境整備や組織風土醸成に係る取組みを行ってまいりました。それらの取組みが評価され、この度、初の受賞に至ったものと考えております。

今後もJTは、多様な価値観を尊重し、性別・性的指向・性自認等を問わず社員の活躍をより推進するための環境整備や組織風土醸成等に取り組んでまいります。



育児休職制度において、性別にかかわらず、 通算20週の有給休暇相当となる一時金を付与

JTは、社会課題である性別役割分業意識の解消、また社員の活躍推進及び仕事と家庭の両立支援に向け、2024年1月1日より、社員または社員のパートナーが出産、養子縁組のいずれかにより親となった場合、性別にかかわらず通算20週までの育児休職について、有給休暇相当の一時金を付与することといたしました。

社員がワーク・ライフ・バランスを実現することは、充実感を得るだけでなく、視野や経験を広げるチャンスでもあり、より一層の能力の発揮に繋がると考えています。

そのため、子育てや介護等が必要な時には、社員が「働きやすさ」を担保する制度と「働きがい」を実感できる制度を柔軟に活用することができる環境整備に取り組んでまいりました。その結果、厚生労働省から次世代育成支援対策を推進した企業として2008年に初めて「くるみん」に認定され、2018年にはより高い水準で対策を推進している企業として「プラチナくるみん」にも認定されています。

今後もJTは、多様な価値観を尊重し、社員の活躍推進及び仕事と家庭の両立支援に向けた制度の拡充や環境整備に取り組んでまいります。



働き方を進化させる「リモートキャリア制度」を新たに導入 ～多様な人財の更なる活躍推進～

2024年8月1日より、育児や介護等の制約がある社員については、対象事業場であるJT本社の通勤圏外に居住していても、所定の条件を満たす場合においては、遠隔地からの勤務を認める「リモートキャリア制度」を開始しました。

JTでは、組織の活性化や社員の成長を目的に、全社員が転居を伴う転勤の可能性のある総合職として働いていますが、プライベートの事情等で居住地の変更が困難な社員にとって、転居に対する不安はキャリアを考える上でハードルの一つとなっています。社員の自律的成長・行動変容を一層促進していくためには、より前向きにキャリアを志向できる状況にあることが重要であるという認識のもと、居住地の変更が困難である社員であっても、職務経験を広げ、最大限の力を発揮できるよう、本制度を新たに導入することとしました。

今後もJTは、多様な人財が継続的に活躍可能な環境づくりを行うことで、将来にわたる事業競争力の強化、持続的成長に繋げてまいります。本制度の詳細については、プレスリリースをご覧ください。

プレスリリース：[こちら](#)

株主総会における株主総会資料（要約版）の送付について

会社法改正により、株主総会資料の電子提供制度が開始されました。

当社の株主総会におきましては、法令に定める基準日（12月末日）までに書面交付請求をされていない株主様には、株主総会資料全文（交付書面に記載しない事項を除く）は送付せず、決算概要や議案内容を要約した印刷物をお送りする予定です。

株主総会資料の全文はウェブサイトに掲載いたしますが、インターネットのご利用が困難等で、株主総会資料全文（交付書面に記載しない事項を除く）の書面が必要な場合は、お取引の証券会社または、以下の当社株主名簿管理人へ書面交付請求のお手続きをお願いいたします。一度お手続きいただきますと、原則継続的に株主総会資料全文（交付書面に記載しない事項を除く）の書面をお受け取りいただけますので、既にお手続き済の株主様は重ねてお手続きいただく必要はございません。

（インターネットでのお手続き）三菱UFJ信託銀行 書面交付請求書お申込み専用サイト

<https://www.tr.mufig.jp/daikou/shomenkoufu.html>

（お電話でのお手続き）三菱UFJ信託銀行 証券代行部テレホンセンター

 0120-696-505（受付時間 平日9:00～17:00）

※一連のお手続きには費用がかかる場合がございます。また、書面交付請求は一定期間経過後、当社の判断による通知をもって失効する場合があります

株主・投資家様からの お問い合わせフォーム開設のお知らせ

当社は、2024年4月1日より、株式・投資情報に関するお問い合わせフォームを開設いたしました。

株主・投資家様からのお問い合わせについては、当社ウェブサイトのお問い合わせフォームのみのお受け付けとなりますので、ご理解くださいますよう、お願い申し上げます。

今後も皆様から頂戴する貴重なご意見をもとに、当社グループへのご理解を深めていただけるよう、情報開示の充実化に取り組んでまいります。

お問い合わせフォーム：[こちら](#)

配当金に関するご案内

当社の配当金は、通常年2回（期末配当金・中間配当金）お支払いしております。

●**期末配当金**（3月下旬にお支払い開始）

定時株主総会の決議後、12月31日の最終の株主名簿に登録された株主様にお支払いします。

●**中間配当金**（9月上旬にお支払い開始）

取締役会の決議後、6月30日の最終の株主名簿に登録された株主様にお支払いします。

配当金のお受け取りは、「口座振込」が便利です！

「口座振込」をご選択いただきますと、ご指定の銀行口座や証券会社の口座に直接振り込まれますので、安全かつ確実にお受け取りいただけます。ぜひご検討くださいますよう、お願い申し上げます。

また、NISA口座で保有されている株式の配当金を非課税とするには、「株式数比例配分方式」を選択していただく必要がございますので、ご注意ください。

配当金のお受け取り方法の確認・変更については、お取引のある証券会社へお問い合わせください。

配当金のお受け取り方法



「大同生命SV.LEAGUE」参加決定！ JTバレーボールチームが生まれ変わります！！



広島サンダース



大阪マーヴェラス



JTバレーボールチームは、2024年10月に開幕予定の「SVリーグ」に参加することが決定しました。本リーグ参加に伴い、JTサンダース広島はホームタウンを引き続き広島市に置き、9月中旬よりチーム名称を「広島サンダース」に変更いたします。また、JTマーヴェラスはホームタウンを大阪市に設定し、同じく9月中旬よりチーム名称を「大阪マーヴェラス」に変更いたします。

両チームは、9月より新たなチーム名称のもと、これまで以上にそれぞれのホームタウンと密接に連携し、バレーボールを通じてさまざまな社会課題の解決を図ってまいります。

引き続き、両チームへの温かいご支援、ご声援のほどよろしくお願い申し上げます。

設立年	1931年ごろ（時期等詳細不明）
主要戦績	プレミアリーグ（優勝1回） V.LEAGUE DIVISION1（準優勝1回） 天皇杯・皇后杯（優勝3回、準優勝3回） 黒鷲旗（優勝4回、準優勝6回）

設立年	1956年
主要戦績	V.LEAGUE DIVISION1（優勝3回、準優勝4回） ※V・プレミアリーグ含む） 天皇杯・皇后杯（優勝1回） 黒鷲旗（優勝5回、準優勝5回）

広島サンダース ウェブサイト：[こちら](#)

大阪マーヴェラス ウェブサイト：[こちら](#)

2024/25シーズン オフィシャルファンクラブの入会はこちら

[広島サンダース](#) [大阪マーヴェラス](#)

将棋日本シリーズ JTプロ公式戦／テーブルマークこども大会

こどもから大人まで誰もが、将棋を自分らしく自由にとことん楽しめる。みる・指す・ふれあう将棋日本シリーズだから体験できる心の豊かさを育む特別な「とき」がここにはあります。

JTプロ公式戦



12人の棋士が目の前に！公開対局！ 将棋日本シリーズ JTプロ公式戦

「JTプロ公式戦」は、トップ棋士12名による公開対局を全国11都市で開催しています。

藤井聡太JT杯覇者は、2022年に史上最年少及び、史上初こども大会優勝経験者として優勝を果たし、翌年には連覇を達成しました。今年は3連覇を目指し、9月21日の二回戦第四局北海道大会より登場。今後ますます白熱するトップ棋士同士の戦いが続きます。

「JTプロ公式戦」の詳細：[こちら](#)

TableMark こども大会



将棋日本シリーズ TableMark こども大会

「テーブルマークこども大会」は、将棋を覚えたてのお子さまも気軽に参加できるこども将棋大会を、全国11都市で開催しています。大会の後は、同日・同会場で開催する「JTプロ公式戦」を間近で観戦することができます。

「テーブルマークこども大会」の詳細：[こちら](#)

ゴルフ日本シリーズJTカップ



「ゴルフ日本シリーズJTカップ」は、厳しい出場資格をクリアしたトッププレーヤー30名が出場する国内男子ゴルフメジャー最終戦です。昨年は、蟬川泰果選手が通算15アンダーで激闘を制し、史上最年少で初優勝を果たしました。

61回目を迎える今大会。どの選手が王者に輝くのか注目が集まります。



会場／東京よみうりカントリークラブ 出場総人数／30名

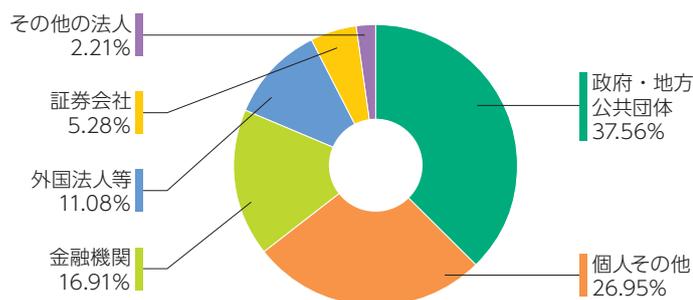
「ゴルフ日本シリーズJTカップ」の詳細：[こちら](#) ※2024年大会の詳細は順次公開いたします

会社概要

商号	日本たばこ産業株式会社	設立	1985年(昭和60年)4月1日
本社所在地	〒105-6927 東京都港区虎ノ門四丁目1番1号 TEL.(03)6636-2914(代表) https://www.jti.co.jp/	資本金	1,000億円

株式の状況 2024年6月30日現在

所有者別構成比（自己株式を除く）



発行可能株式総数	8,000,000,000株
発行済株式の総数 (自己株式 224,447,488株)	2,000,000,000株
株主数	890,886名

株主メモ

決算期 12月31日 定時株主総会 3月

期末配当金支払株主確定日 12月31日 中間配当金支払株主確定日 6月30日 1単元の株式数 100株

公告の方法 電子公告
当社ウェブサイト (<https://www.jti.co.jp/>) に掲載
※やむを得ない事由により、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載

株主名簿管理人・ 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座管理機関

■事務取扱場所

東京都千代田区丸の内1-4-5
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

■お問い合わせ先

東京都府中市日鋼町1-1
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
☎0120-232-711 (平日9:00~17:00)

■郵便物送付先

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

株式に係るお手続き等については、下記当社ウェブサイトをご覧ください。

「株式諸手続き」ページ：[こちら](#)

役員 2024年7月1日現在

■取締役

取締役会長	岩井 睦雄
取締役副会長	岡本 薫明
代表取締役社長	寺島 正道
代表取締役副社長	中野 恵
代表取締役副社長	嶋吉 耕史
取締役	長嶋 由紀子*
取締役	木寺 昌人*
取締役	庄司 哲也*
取締役	山科 裕子*
取締役	朝倉 研二*

*取締役 長嶋 由紀子、木寺 昌人、庄司 哲也、山科 裕子及び朝倉 研二は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です

■監査役

常勤監査役	柏倉 秀亮
常勤監査役	橋本 努
常勤監査役	谷内 繁*
監査役	稲田 伸夫*
監査役	武石 恵美子*

*監査役 谷内 繁、稲田 伸夫及び武石 恵美子は、会社法第2条第16号に定める社外監査役です

■執行役員

社長	(最高経営責任者、たばこ事業本部長)	寺島 正道
副社長	(財務・Corporate Communications・ビジネスディベロップメント・D-LAB 担当)	中野 恵
副社長	(コーポレート・サステナビリティマネジメント・医薬事業・食品事業 担当)	嶋吉 耕史
専務執行役員	(国内たばこ事業 CEO)	福地 淳一
執行役員	(国内たばこ事業 パフォーマンス&インテグレーション 担当)	Daniel Torras
執行役員	(国内たばこ事業 渉外 担当)	藤原 卓
執行役員	(国内たばこ事業 製造 担当)	植澤 伸浩
執行役員	(国内たばこ事業 マーケティング 担当)	Igor Dzaja
執行役員	(国内たばこ事業 セールス 担当)	乾 一幸
執行役員	(医薬事業部長)	山口 尚之
執行役員	(医薬事業部 医薬総合研究所長)	角谷 真
執行役員	(食品事業 担当)	中込 敬介
執行役員	(General Counsel)	廣瀬 修
執行役員	(経営戦略 担当)	福田 浩之
執行役員	(コーポレートガバナンス・コンプライアンス 担当)	小倉 健資
執行役員	(Chief Sustainability Officer)	妹川 久人
執行役員	(Chief Financial Officer、Corporate Communications 担当)	古川 博政
執行役員	(People & Culture 担当)	見島 昌行
執行役員	(IT 担当)	下林 央
執行役員	(D-LAB 担当)	大瀧 裕樹

株価の推移 1994年10月27日上場～2024年7月 当社株価（東証終値、月間）



※2006年4月1日を効力発生日として1株につき5株の割合、また、2012年7月1日を効力発生日として1株につき200株の割合で株式分割を実施しました。株価は調整後株価を示しています

日本たばこ産業株式会社

〒105-6927 東京都港区虎ノ門四丁目1番1号
TEL.(03)6636-2914(代表) <https://www.jti.co.jp/>

将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予想しています」「予期しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに

過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。